

4～6月の臨時休業中および学校再開直後の教育活動や学校の対応についてのアンケート結果(保護者)

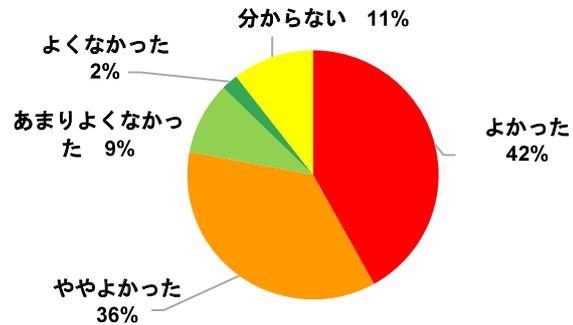
京都市立日吉ヶ丘高等学校

実施期間： 令和2年7月15日～27日

回答人数： 372名

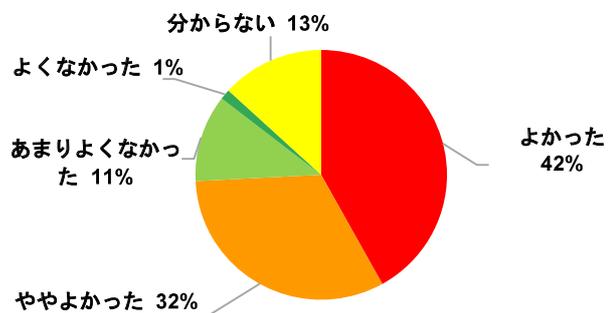
- 1 臨時休業中に質問対応などのためにGoogle Classroomで時間割に沿って生徒の学習支援を行ったことについてどう思いましたか。

よかった	156
ややよかった	134
あまりよくなかった	35
よくなかった	8
分からない	39



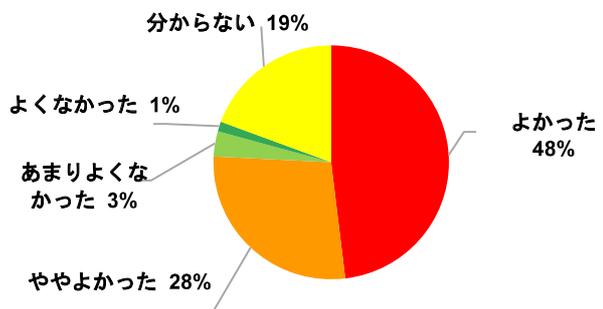
- 2 臨時休業中に一部の教科においてビデオ通話システムMeetでオンライン授業を実施したことについてどう思いましたか。

よかった	156
ややよかった	120
あまりよくなかった	42
よくなかった	5
分からない	49



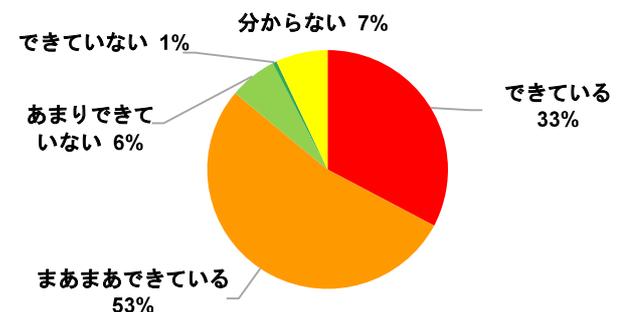
- 3 臨時休業中にビデオ通話システムであるMeetで個人面談を実施したことについてどう思いましたか。

よかった	179
ややよかった	103
あまりよくなかった	13
よくなかった	5
分からない	72



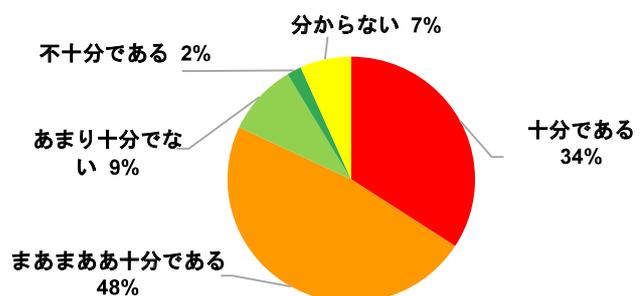
- 4 4～6月の間に本校としての感染症防止の対策や対応についてホームページで情報発信を行ってきましたが、十分な情報提供ができていたと思いますか。

できている	122
まあまあできている	198
あまりできていない	24
できていない	2
分からない	26



- 5 学校再開後の感染防止対策として、日々の検温、アルコール消毒、簡易パーテーションの設置等の対策を講じていますが、十分な対策だと思いますか。

十分である	127
まあまあ十分である	178
あまり十分でない	35
不十分である	7
分からない	25



保護者の皆様へ

「4～6月の臨時休業中および学校再開直後の教育活動や学校の対応についてのアンケート」への御協力、ありがとうございました。多くの保護者の皆様から貴重な御意見をいただきました。学校の取組に対して御理解いただく御意見以外にも、いくつか御要望もいただいていますので、ここでは主なものを学校としての回答とともに挙げさせていただきます。

1. コロナ感染防止の対策が不十分ではないか。特に昼食中の指導を徹底してほしい。

→ 毎朝の検温、学校でのマスクの着用、手指の消毒、パーテーションの使用に関して、継続的に生徒に指導を行っています。ホームルームや授業での指導だけではなく、登校時には玄関で教員から生徒一人ひとりに呼びかけをおこなうなど生徒の意識の向上に向けた指導を行っています。今後は、特に、昼食時等の感染リスクの高い場合には必ず教室のパーテーションを使用することを徹底するよう改めて指導いたします。御家庭におかれましても、集団生活の中で一人ひとりが感染を広げない行動をすることの大切さについて話題にさせていただけたら幸いです。

2. 授業で生徒個人のスマートフォンを活用するなら、学校に設置されているwifiに接続させてほしい。

→ 生徒個人のスマートフォンを学校に設置されているwifiに接続することは、教育委員会の情報セキュリティ対策基準を踏まえた学校の規定によってできません。しかし、授業中にGoogle Classroomの使用等、インターネットに接続したい場面も増えてきていますので、当面、必要な場合は授業担当教員が臨時的に接続できるwifiを教室に持参し、そこに接続する、という形も考えていきます。できるだけ生徒の皆さんの通信量の負担に配慮した形を工夫していきたいと考えています。

3. オンライン授業をもう少し早く実施したり、充実した形で実施してほしい。

→ 4～5月の休校期間中はオンライン授業実施に向けての環境整備に一から取り組んだこともあり、精一杯努力いたしました。実際の実施は5月からと遅くなってしまったことをお詫びいたします。しかしGoogle Classroomを利用して時間割通りに学習支援を行ったことはよかったという生徒のアンケート結果もあり、効果が高かったことが確認されています。今後もし休校にせざるを得ない状況となった場合には、速やかにオンラインでの課題配布やビデオ通話を活用した授業などに取り組んでいきたいと考えています。

4. 朝の登校時間が8:30に戻り、登校時の公共交通機関の混雑が気になるので、できれば時差登校は継続できないか。

→ 4～5月の臨時休業、また、6月の時差登校による短縮授業などの影響で、今年度は授業時間の確保が非常に厳しい状況になっています。できるだけ授業時間を確保し、通常の教育活動を行うため、生徒の主体的な活動や健康保持に影響を及ぼさない範囲で、長期休業期間を短縮や、行事の見直し等を行っています。もしも時差登校による短縮授業を続けるとなると、さらに長期休業期間を短縮したり学校行事を削減したりするなどして授業時間を確保する必要があり、現状では難しいと判断しています。御理解いただきますようよろしくお願いいたします。